

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成 29 年 2 月 7 日
発信課	文化振興課
担当者	香月（カツキ）
連絡先	電 話 内線 8-6329
	F A X
	E-mail

分 類	<input checked="" type="radio"/> イベント・行事 <input type="radio"/> 募集 <input type="radio"/> 契約・入札 <input type="radio"/> 会議・説明会 <input type="radio"/> その他 （該当する分類を囲むこと。）
日 程	平成 29 年 3 月 1 日（水曜日）～平成 29 年 3 月 31 日（金曜日）
発表項目 (行事名)	全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ—井上靖と狩野川台風」展の開催について
概 要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<p>全国文学館協議会共同展示「3.11 文学館からのメッセージ—井上靖と狩野川台風」展を開催します。 市民への周知を図るため、取材及び報道についてよろしくお願い申し上げます。</p> <p>期間 平成 29 年 3 月 1 日（水曜日）～平成 29 年 3 月 31 日（金曜日） 場所 井上靖記念館(旭川市春光 5 条 7 丁目) 開館日 毎週火曜日から土曜日まで（毎週月曜日は休館、ただし月曜日が祝日の場合は開館し、用区実休館。） 開館時間 午前 9 時から午後 5 時まで（入館は午後 4 時 30 分まで） 観覧料 一般 200 円、高校生 100 円、中学生以下無料等、詳細は同館まで</p> <p>展示内容 井上靖の故郷、静岡県伊豆地方に大きな被害をもたらした狩野川台風について、井上靖が書き残した文章を災害の写真とともに展示します。 また、昨年 8 月、北海道に甚大な被害を及ぼした台風 10 号について展示します。</p>
添付資料	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 企画展チラシ
報道（取材）に当たってのお願い	その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。 電話 0166-51-1188 FAX 0166-52-1740 担当 上田
備 考	

井上靖と狩野川台風

関東大震災と俳誌「雲母」

追悼・津島佑子—3.11と『ヤマネコ・ドーム』

浅間山噴火と軽井沢文学

いくつもの想いをのせて—3.11と詩歌

3.11

震災に見るドナルド・キーンのあゆみ

文学に見る震災資料展

石川ゆかりの作家と天災地変

復興の軌跡と文学

天災を詩に刻む

天災地変と文学

司馬遼太郎と阪神淡路大震災

歌人たちの関東大震災

田辺聖子と被災地伊丹

震災と表現

与謝野晶子と大震災—自然への脅威と尊敬—

森鷗外と明治・大正の災害

文人たちの震災

自然災害と人間の営み

—「三陸海岸大津波」と「関東大震災」—

森鷗外文学に見る地震・洪水

震災を書く

高嶋哲夫と震災小説

新宿ゆかりの作家と天災地変

無限の前に腕を振る—中也からのメッセージ

武者小路実篤が見た関東大震災

寺田寅彦と地震

関東大震災と神奈川

北九州と3.11、そして熊本地震

鎌倉文士と関東大震災

震災の記憶と復興エール

文学館からのメッセージ

我国は有史以来、毎年各地を襲つた天災地変による災害を

体験してきました。二〇一六年三月、震災展を終えた翌四

月、熊本地震に見舞われました。

熊本地震の震源地益城町ましきでは震度七が二度襲つという今

まででない激震が起き、多数の死者を出しました。熊本城

は天守閣が被害を受け、城の石垣も大きく崩れ、その被害

は計り知れません。

十月には震度六弱の地震が鳥取県中部（倉吉市、湯梨浜

町、北栄町）を襲いました。余震は今なお、続いています。

死者に対してはご冥福を祈り、被害にあわれた方々には

お見舞い申し上げます。

この全国文学館協議会の共同展示は、二〇一一年三月二

日の東日本大震災を契機に開催されました。死者に対する

鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、当時の会長中村稔氏

の提案に賛同した文学館が二〇一三年三月一斉に展示を始

めました。

東日本大震災は、地震・津浪という自然災害に加えて、

原子力発電施設のメルトダウンによる放射能汚染は深刻な

影響を多方面に与えています。放射能の除染の効果も上が

らず、汚染水の処理も今だにコントロールできません。

県外に今なお多数の人々が避難しており、「帰還困難区域」

や「居住制限区域」が残っているため、ふるさとに帰還で

きずにいます。

過酷な体験は、記憶から消し去ろうとします。そうでな

くても記憶は時間に洗われ変容し、忘却していきます。

多くの表現者が大震災を直視し、多彩な表現を紡ぎ出し

てきました。それらの表現を収集し、展示し、保存してい

くことも文学館の責務であると考えます。

ここに全国文学館協議会の各館は、この未曾有の大災害

を直視し、記憶に止め、死者たちへの鎮魂と哀悼、被災者

への慰謝とコミュニティの復興を願って、共同展示を開催

いたします。

二〇一七年一月

全国文学館協議会 会長

山崎一穎

全国文学館協議会 2016 年度共同展示 3.11 文学館からのメッセージ

この全国文学館協議会共同展示とは、2011年3月11日の東日本大震災を契機に開催されました。

死者に対する鎮魂と被災者への慰謝を願う心から、

当時の会長中村稔氏（詩人・弁護士）の提案に賛同した文学館が2013年3月に一斉に展示を始めました。

第5回目を迎える本年は全国30の文学館で開催いたします。

	館名	企画名	開催期間	所在	電話番号
北海道	井上靖記念館	井上靖と狩野川台風	3/1(水)～3/31(金)	旭川市春光5条7丁目	0166-51-1188
青森	青森県近代文学館	パネル展示「追悼・津島佑子 —3.11と『ヤマネコ・ドーム』」	3/1(水)～3/31(金)	青森市荒川字藤戸119-7 (青森県立図書館2階)	017-739-2575
岩手	日本現代詩歌文学館	いくつもの想いをのせて—3.11と詩歌	3/1(水)～3/31(金)	北上市本石町2-5-60	0197-65-1728
宮城	仙台文学館	文学に見る震災資料展	3/1(水)～3/31(金)	仙台市青葉区北根2-7-1	022-271-3020
福島	いわき市立草野心平記念文学館	復興の軌跡と文学	3/1(水)～3/31(金)	いわき市小川町高萩字下夕道1-39	0246-83-0005
	郡山市こおりやま文学の森資料館	天災地変と文学	3/11(土)～4/16(日)	郡山市豊田町3-5	024-991-7610
群馬	群馬県立土屋文明記念文学館	歌人たちの関東大震災	3/1(水)～3/31(金)	高崎市保渡田町2000	027-373-7721
	水と緑と詩のまち 前橋文学館	震災と表現	3/2(木)～3/21(火)	前橋市千代田町3-12-10	027-235-8011
東京	文京区立森鷗外記念館	パネル展示「森鷗外と明治・大正の災害」	3/1(水)～4/2(日)	文京区千駄木1-23-4	03-3824-5511
	吉村昭記念文学館	自然災害と人間の営み —「三陸海岸大津波」と「関東大震災」—	3/26(日)～未定	荒川区荒川2-50-1 (ゆいの森あらかわ内)	03-3802-4976
	日本近代文学館	震災を書く	3/1(水)～25(土)	目黒区駒場4-3-55	03-3468-4181
	新宿区立林美美子記念館	新宿ゆかりの作家と天災地変	1/11(水)～4/11(火)	新宿区中井2-20-1	03-5996-9207
	調布市武者小路実篤記念館 ※出張展示:調布市西部公民館	武者小路実篤が見た関東大震災	2/15(水)～3/12(日)	調布市西部公民館 調布市上石原3丁目21番地6(2階)	03-3326-0648 (武者小路実篤記念館)
神奈川	神奈川近代文学館	コーナー展示「関東大震災と神奈川」	1/28(土)～3/20(月・祝)	横浜市中区山手町110	045-622-6666
	鎌倉文学館	鎌倉文士と関東大震災	3/11(土)～4/16(日)	鎌倉市長谷1-5-3	0467-23-3911
山梨	山梨県立文学館	関東大震災と俳誌「雲母」	1/28(土)～3/20(月・祝)	甲府市真川1-5-35	055-235-8080
長野	軽井沢高原文庫	浅間山噴火と軽井沢文学	3/1(水)～4/17(月)	北佐久郡軽井沢町塩沢湖202-3	0267-45-1175
新潟	ドナルド・キーン・センター柏崎	震災に見るドナルド・キーンのあゆみ	3/10(金)～4/10(月)	柏崎市諏訪町10-17	0257-28-5755
石川	石川近代文学館	石川ゆかりの作家と天災地変	3/1(水)～3/31(金)	金沢市広坂2-2-5	076-262-5464
福井	福井県ふるさと文学館	天災を詩に刻む	1/27(金)～3/22(水)	福井市下馬町51-11 (福井県立図書館内)	0776-33-8866
大阪	司馬遼太郎記念館	司馬遼太郎と阪神淡路大震災	1/17(火)～3/26(日)	東大阪市下小阪3丁目11番18号	06-6726-3860
	大阪樟蔭女子大学田辺聖子文学館	田辺聖子と被災地伊丹	3/1(水)～4/15(土)	東大阪市菱屋西4-2-26 大阪樟蔭女子大学図書館内	06-6723-8182
	与謝野晶子記念館	パネル展示「与謝野晶子と大震災② —自然への脅威と尊敬—」	2/22(水)～3/20(祝・月)	堺市堺区宿院町西2丁目1番1号 (さかい利晶の杜内)	072-260-4386
兵庫	姫路文学館	文人たちの震災	3/1(水)～3/31(金)	姫路市山野井町84	079-293-8228
島根	森鷗外記念館	森鷗外文学に見る地震・洪水 附 明治二十九年(一八九六)の 三陸大海嘯と全国各地の洪水	2/28(火)～4/2(日)	鹿足郡津和野町田イ238	0856-72-3210
岡山	吉備路文学館	高嶋哲夫と震災小説	1/31(火)～4/23(日)	岡山市北区南方3-5-35	086-223-7411
山口	中原中也記念館	無限の前に腕を振る—中也からのメッセージ	3/1(水)～26(日)	山口市湯田温泉1-11-21	083-932-6430
高知	高知県立文学館	寺田寅彦と地震5	4/1(土)～2018.3/31(土)	高知市丸ノ内1丁目1	088-822-0231
福岡	北九州市立文学館	北九州と3.11、そして熊本地震	3/1(水)～3/31(金)	北九州市小倉北区内4-1	093-571-1505
熊本	くまもと文学・歴史館	震災の記憶と復興エール	4/14(金)～5/29(月)	熊本市中央区出水2-5-1	096-384-5000

展示の詳細、休館日、開館時間、アクセス等につきましては、各館にご確認ください。